

日本語ブックス「今月の話題」

2025年9月号

読み物教材の原稿を毎月2つ掲載します。学習者のレベルに合わせて、自由にご利用ください。

初級・初中級レベル（本文 489 字）

「クマ被害」

日本では、もともと山に住んでいるクマが、町によく出てくるようになりました。そして、クマによる被害がたくさん起こっています。住宅地のゴミを散らかしたり、畑の作物を食べたり、学校や人の家に入ったりしています。それだけではなく、人を攻撃することもあります。

2025年7月12日、北海道の町で恐ろしい事件がありました。朝、新聞を配っていた男の人がクマに攻撃され、林の中へ連れていかれました。近くの住民が警察に連絡しましたが、約2時間後、その男の人が林の中で亡くなっているのが発見されました。

男の人を攻撃したクマは、1週間後に捕まえられました。体の長さは208センチ、体重は218キロもある、とても大きいクマでした。調べたところ、このクマは4年前にも70代の女性を攻撃して、死亡させていたことがわかりました。

クマが町に来ないようにするために、今までいろいろな対策が進められてきました。たとえば、ゴミや食べ物を外に置かないことや、町の近くにあるクマが隠れられそうな草や木をきれいに片づけることなどです。しかし、町に出てくるクマは増え続けています。今までの方法だけではなく、新しい対策を考えなければなりません。

(参考：読売新聞 2025年7月、テレ朝NEWS 2025年8月)

《設問》

Q1. 日本では、クマによってどんな被害が起こっていますか。2つ答えてください。

Q2. 2025年7月12日に、北海道の町でどんな事件が起こりましたか。

Q3. クマが町に来ないようにするために、今までどんな対策が進められてきましたか。1つ答えてください。

クマ 被害

もともと ～ようになる

～による 起こる 住宅地

ゴミ 散らかす 畑 作物

攻撃

北海道 恐ろしい 事件

配る 林 連れる ～ていく

住民 警察 連絡 約～ ～後

亡くなる 発見

捕まえる ～さ

～センチ 体重 調べる

～ところ ～代 女性 死亡

～ようする ～ために 対策

進める ～てくる たとえば

隠れる 草 片づける

増える ～続ける 方法

考える



《調べましょう》

| | |
|-----------|---|
| 名詞 | : クマ 被害 住宅地 ゴミ 畑 作物 事件 林 住民 警察 体重 女性 草 方法 |
| 動詞 | : 起こる I 散らかす I 配る I 連れる II 亡くなる I 捕まえる II 調べる II 進める II 隠れる II 片づける II 増える II 考える II |
| 名詞/動詞 III | : 攻撃 (する) 連絡 (する) 発見 (する) 死亡 (する) 対策 (する) |
| い形容詞 | : 恐ろしい |
| 副詞 | : もともと |
| その他 | : ~ようになる ~による ~ていく 約~ ~後 ~さ ~センチ ~ところ ~代 ~ようにする ~ために ~てくる たとえば ~続ける |
| [固有名詞] | : 北海道 |

《選びましょう》 【 】の中から正しいことばを選んで（ ）に入れてください。

必要なら形を変えてください。

【 体重 片づける 連絡 発見 対策 作物 配る 】

- (1) 人が育てる（ ）の中には、クマが好きな食べ物がたくさんあります。
- (2) 私はいつも寝る前に、部屋を（ ）ようにしています。
- (3) お菓子を食べすぎて、（ ）が増えてしまいました。
- (4) 電車が止まったので、会社に遅刻の（ ）をしました。
- (5) 今月、科学者によって新しい星が（ ）ました。

《話しましょう》

- 1) あなたは、日本でクマによる被害がたくさん起こっていることを知っていましたか。
- 2) あなたはクマを見たことがありますか。どこで見ましたか。
- 3) あなたの国では、動物による被害がありますか。それはどんな被害ですか。

中級・上級レベル（本文 611 字）

「花火大会の事故」

夜の空に咲く「花」と言えば、花火だ。毎年夏には日本各地で花火大会が開催され、大勢の人が大輪の「花」を楽しむ。しかし、残念なことに、2025 年は楽しいはずの花火大会で、事故が相次いた。

最初の事故は、7 月 27 日、福岡県で起こった。「おがた夏まつり」の花火大会で、花火の火が河川敷の草に燃え移り、約 200 メートルにわたって焼けた。8 月 3 日には、兵庫県の淡路島で開かれた「淡路市夏まつり」の花火大会で、打ち上げ用の筒の中で、花火が爆発する事故があった。そのため、花火大会は、開始して 10 分ほどで中止された。翌日の 8 月 4 日には、神奈川県で行われた「横浜・みなとみらい花火大会」でも事故が起こった。つぎつぎに花火が打ち上げられる中、開始から 45 分程経ったころ、花火を打ち上げるため海上に停めていた船 8 隻の内の 2 隻で火災が発生した。幸い、船に乗っていた 5 人の花火師は助けられたが、花火大会は途中で中止された。

2025 年 8 月 6 日現在、3 件の事故の原因は、調査中なのではっきりとわかっていないようだ。しかし、新型コロナウイルス感染症の流行で、花火大会の中止が続き、多くの花火師が仕事から離れたことによって、花火師の技術を若い人が受け継ぐことが難しくなったことも、少なからず事故に関係があるようだ。

過去の事故を振り返ると、点火ミスや、風向きの急な変化が事故の原因になったこともある。2025 年の事故も、しっかりと原因を調査し、安全な状態で花火が楽しめたらしいなと思う。

(参考：朝日新聞 2025 年 7 月、産経新聞 2025 年 8 月、

毎日新聞デジタル 2025 年 8 月)

花火大会

夜 花火 各地 開催

大輪

相次ぐ

福岡県 起こる

のおがた夏まつり 河川敷

燃え移る 約～

～にわたって 兵庫県

淡路島 淡路市夏まつり

打ち上げ ～用 筒 爆発

開始 翌日 神奈川県 横

浜・みなとみらい花火大会

経つ 海上 停める ～隻

発生 幸い ～師 助ける

～件 調査

新型コロナウイルス感染症

流行 離れる ～によつて

受け継ぐ 過去 振り返る

点火 風向き 変化 状態

《 設問 》

Q 1. 2025 年 7 月に、どこの都道府県で花火の事故が起きましたか。

Q 2. 神奈川県の花火大会の事故は、どこで発生しましたか。

Q 3. 過去の事故も含め、花火の事故の原因として考えられることを、
3 つ書いてください。



《調べましょう》

| | |
|-----------|--|
| 名詞 | : 花火大会 夜 花火 各地 大輪 河川敷 打ち上げ 筒 翌日 海上 過去 風向き 状態 |
| 名詞/動詞 III | : 開催 (する) 爆発 (する) 開始 (する) 発生 (する) 調査 (する) 流行 (する) 点火 (する) 変化 (する) |
| 動詞 | : 相次ぐ I 起こる I 経つ I 停める II 助ける II 離れる II |
| 複合動詞 | : 燃え移る I 受け継ぐ I 振り返る I |
| 副詞 | : 幸い |
| その他 | : 約～ ～にわたって ～用 ～隻 ～師 ～件 ～によって |
| [固有名詞] | : 福岡県 のおがた夏まつり 兵庫県 淡路島 淡路市夏まつり 神奈川県 横浜・みなとみらい花火大会 新型コロナウィルス感染症 |

《選びましょう》【 】の中から正しいことばを選んで（ ）に入れてください。

必要なら形を変えてください。

【 各地 過去 開始 起こる 助ける 状態 振り返る 】

- (1) 明日は、全国（ ）で、大雨が降るそうだ。
- (2) 学校の授業は、毎日9時に（ ）する。
- (3) 大きな火事だったが、幸い多くの人を（ ）ことができた。
- (4) 今日一日中大雨だったので、田んぼの（ ）が心配だ。
- (5) 後ろから、友達に大きな声で呼ばれたので（ ）。

《話しましょう》

- 1) あなたは、日本で花火大会が開かれていることを知っていましたか。
- 2) あなたは、日本の花火大会を見たことがありますか。それはどこの花火大会ですか。
- 3) あなたの国でも花火大会はありますか。ある場合は、どんな時に開かれるか教えてください。